

エル・サルヴァドル国
ラ・ウニオン県港湾再活性化計画
連携詳細設計調査
事前調査報告書

平成13年6月

国際協力事業団

序 文

日本国政府は、エル・サルヴァドル共和国政府の要請に基づき、同国のラ・ウニオン県港湾再活性化計画連携詳細設計調査を実施することを決定し、国際協力事業団がこの調査を実施することといたしました。

当事業団は、本格調査に先立ち、本件調査を円滑かつ効率的に進めるため、平成13年3月11日から3月26日までの16日間にわたり、国際協力事業団社会開発調査部社会開発調査第一課課長代理 熊谷英範を団長とする事前調査団（S/W協議）を現地に派遣しました。

調査団は本件の背景を確認するとともに、エル・サルヴァドル共和国政府の意向を聴取し、かつ、現地踏査の結果を踏まえ、本格調査に関する実施細則（S/W）に署名しました。

本報告書は、今回の調査を取りまとめるとともに、引き続き実施を予定している本格調査に資するためのものです。

終わりに、調査にご協力とご支援を頂いた関係各位に対し、心より感謝申し上げます。

平成13年6月

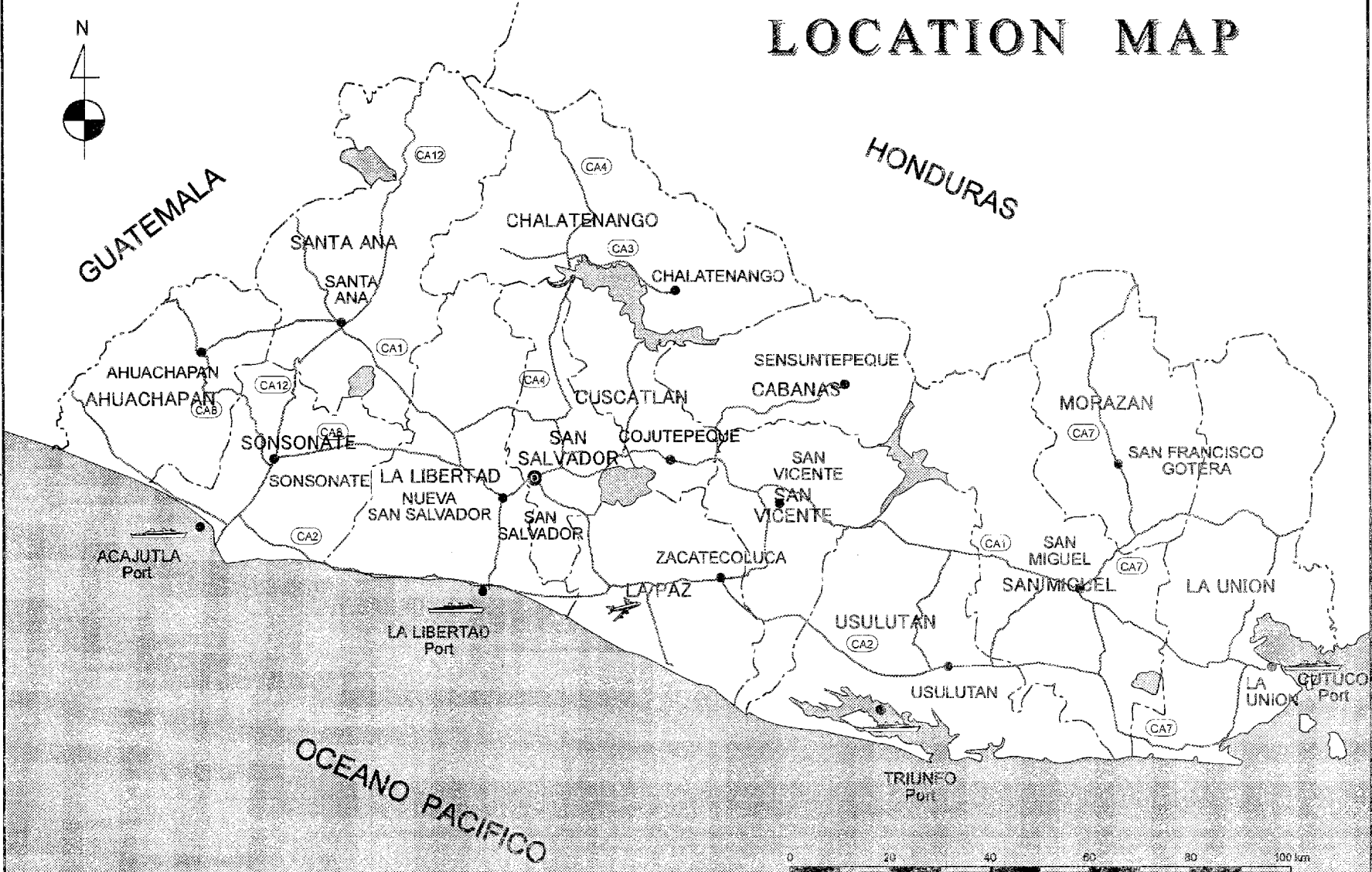
国際協力事業団
理事 泉 堅二郎

LOCATION MAP



GUATEMALA

HONDURAS



DETAILED DESIGN ON PORT REACTIVATION
PROJECT IN LA UNION PROVINCE

LOCATON MAP

OCEANO PACIFICO



目 次

序 文

調査対象地域位置図

写 真

第1章 事前調査の概要	1
1 - 1 要請の背景	1
1 - 2 調査の目的	2
1 - 3 調査団の構成	2
1 - 4 調査日程	3
1 - 5 主要面談者	4
1 - 6 協議概要	5
1 - 6 - 1 S / W協議	5
1 - 6 - 2 関係機関との協議	6
1 - 7 現地調査	7
1 - 7 - 1 港湾セクター及びクトゥコ港をめぐる現状	7
1 - 7 - 2 環 境	9
1 - 7 - 3 民営化（民間活力の導入）について	13
1 - 7 - 4 その他	15
第2章 本格調査への提言	19
2 - 1 調査基本方針	19
2 - 2 調査範囲、調査内容、実施条件	19
2 - 3 実施スケジュール	23
2 - 4 担当分野の構成、規模、作業量	23
2 - 5 ローカルコンサルタント等の調査結果	23
2 - 6 調査実施上の留意点	25

付属資料

1 . S / W及びM / M	39
2 . T o R	62
3 . Questionnaire	102
4 . 収集資料リスト	108
5 . 業務指示書 (案)	110
6 . ローカルコンサルタントリスト	142
7 . 議事録	147